

令和3年度「地域の砂防情報アーカイブ」運営会議の開催について

1 要旨・目的

「地域の砂防情報アーカイブ」に登録する情報の判定・調整を行う「地域の砂防情報アーカイブ」運営会議を3月22日に開催した。本会議において、昨年度に地域住民等から提供された過去の災害写真等約400点について審査いただいた上で、「地域の砂防情報アーカイブ」に追加する情報を決定した。

2 現状・背景

広島県「みんなで減災」県民総ぐるみ運動の一環として、土砂災害に対する防災意識の醸成及び災害事実の伝承を目的とした「土砂災害啓発・伝承プロジェクト」を推進しており、この中で土砂災害の記憶を次世代に語り継ぎ、地域の防災力の向上に役立てるため、地域住民から提供いただいた過去の土砂災害に関する貴重な写真等を「地域の砂防情報アーカイブ」としてHP上で記録・公開しているが、当該アーカイブに登録する情報については、有識者からなる「地域の砂防情報アーカイブ」運営会議において審査の上で決定している。

3 概要

(1) 対象者

県民

(2) 事業内容

以下のとおり「地域の砂防情報アーカイブ」運営会議を開催した。

ア 開催日時

令和4年3月22日（火） 13時30分～16時

イ 場所

広島県庁北館3階 第6委員会室

ウ 内容

記録および共有の対象となる情報の審査等

エ 委員

氏名	所属・役職名等
海堀 正博	広島大学防災・減災研究センター長
原田 照美	広島市自主防災会連合会顧問
岡崎 伸宏	砂防ボランティア広島県協会長
森下 淳	広島県土木建築局砂防課長

(3) スケジュール

「地域の砂防情報アーカイブ」運営会議による審査の結果、新たに「地域の砂防情報アーカイブ」に追加されることとなった過去の災害写真等は、令和4年度出水期までに県のホームページ上で公開する予定である。

(4) 予算（国庫・単県）

—

4 その他（関連情報等）

地域の砂防情報アーカイブ ホームページ

<http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/saboarchive/saboarchivemap/index.aspx>